

「学校での取組を続けるために」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、本県にも「まん延防止等重点措置」が適用され、感染拡大の状況が続いています。今回は、前回以降の生徒や教職員の様子、学校の取組などについてお伝えします。

【大学入学共通テスト集会】

1月12日（水）昼休み（3年は4限で帰宅です）に体育館で行いました。15日（土）からの本番に備えて、進路指導部や学年の先生方から留意点のお話や激励の言葉があり、私も自らの体験と「最後まで諦めないこと」を伝えました。心から、応援しています！



【教員も繰り返し学びます】

7月の研修会に続いて、県立教育研修所の指導主事にお越しいただき、タブレットを使った授業の具体について学びました。教員側と生徒側に設定した画面を見比べながら、教科別のグループで…研修方法を変えながら、教員の経験値を高めていきたいと思えます！



【全員で1. 17追悼行事】

17日（月）朝のショートホームルームの初めに、生徒の皆さん、教職員全員で行いました。放送部の生徒による朗読に続き、全員が起立した後に黙祷。私は、阪神・淡路大震災が発生した当日の様子を今でも鮮明に覚えています。防災や減災、人とのつながりの大切さを改めて感じる日です。



【感染防止の徹底を再確認】

31日（月）の朝礼で、私から臨時休業に至った状況や今後の取組などを放送で説明し、皆で協力し合って感染を防いでいきましょうと改めてお願いしました。午後から帰宅する前に、部活動の代表者や顧問の先生方が体育館に集合し、具体的な感染対策に関する話を聞いて、明日からの活動に備えました。各部でミーティングを行った後、共通理解のもとに始めます。



「まん延防止等重点措置」適用期間の感染防止策として、

- ・換気：毎授業終了後に、放送部作成のメッセージを流し、定期的な実施。
- ・黙食：空き教室を使い、各クラスを半数に分け、教員の指導のもと実施。
- ・消毒：清掃時に実施している内容（消毒する場所や手順など）を再確認。
- ・部活動：部室や教室の利用、消毒、マスク着脱時の注意、他者との間隔
接触など各部共通の内容と、各部特有の内容とに分けて再確認。
など、さらに工夫できることを加えながら、より徹底して参ります。

県教育委員会の通知をもとに、措置終了まで県外での活動は行わず、練習試合等も公式試合に関わるもの以外は行いません。兵庫県のメッセージも出されています。感染防止の取組に今後ともご協力をお願い致します。（校長 黒河内雅典）

第6波感染拡大阻止徹底要請！

本日、兵庫県は「まん延防止等重点措置」実施区域に指定されました。感染力が非常に強いオミクロン株により、本日新規感染者数は3,360人と最多を更新するなど、第6波の感染拡大が続いています。医療ひっ迫を防ぎ、社会機能を停滞させないためにも、県民の皆様には、一人一人が絶対に感染拡大を阻止するとの強い自覚をもって、次の取組の徹底をお願いします。

1 基本的な感染対策の取組

- ・適切なマスクの着用（不織布マスクを奨励）、手洗いや手指消毒、ゼロ密（三密（密閉・密集・密接）の回避）、人と人との距離確保、換気など日常生活での基本的な感染対策を徹底してください。
- ・30代以下の若い方の感染が約7割となっています。学校や職場等での「居場所の切り替わり」（サークル室・部室や登下校時、休憩室、食堂、更衣室、喫煙室等）では十分注意し、感染対策を徹底してください。
- ・帰宅後の手洗い、消毒、家族の健康管理など家庭での感染対策を徹底してください。
- ・体調が悪い場合は医療機関への受診、感染不安を感じる方は無料のPCR検査等を受けてください。

2 リスクの高い行動の回避

- ・混雑している場所や時間を極力避けて少人数で行動してください。
- ・時短要請時間外の飲食店等への出入りを控え、店先・路上・公園等での飲酒など、リスクの高い行動は絶対にやめてください。
- ・大声での会話を控えるとともに、会食は、コロナ対策適正店認証店舗は同一テーブル4人以内（非認証店舗は同一グループ4人以内の入店）、2時間程度以内とし、会話時はマスク着用を徹底してください。
- ・多数利用施設では、人と人との距離の確保、マスクの着用、手指消毒等の感染対策を徹底してください。
- ・発熱等の症状がある場合、旅行、イベントへの参加等は控えてください。

3 ワクチンの積極な接種

- ・ワクチンの積極的な接種とともに、接種後の基本的な感染対策の徹底をお願いします。